

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月30日

上場取引所 名

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <http://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 徹
 (氏名) 小林 和郎
 配当支払開始予定日

TEL 0568-31-1111
 2021年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	75,619	0.8	4,179	49.2	4,751	43.7	3,338	22.0
2020年3月期	75,030	△6.3	2,801	△33.9	3,306	△31.9	2,735	△12.0

(注) 包括利益 2021年3月期 3,948百万円 (94.2%) 2020年3月期 2,033百万円 (△17.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	351.77	—	6.1	5.1	5.5
2020年3月期	288.27	—	5.2	3.7	3.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 94百万円 2020年3月期 108百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	96,196	57,488	58.6	5,935.91
2020年3月期	88,685	54,395	60.1	5,616.07

(参考) 自己資本 2021年3月期 56,333百万円 2020年3月期 53,299百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	8,098	△6,154	△868	17,001
2020年3月期	2,041	△2,049	△1,705	15,864

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00	854	31.2	1.6
2021年3月期	—	45.00	—	48.00	93.00	883	26.4	1.6
2022年3月期(予想)	—	48.00	—	48.00	96.00		26.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	23.5	1,600	22.0	1,900	15.1	1,200	13.5	126.44
通期	84,000	11.1	4,400	5.3	5,000	5.2	3,400	1.9	358.26

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	9,500,000 株	2020年3月期	9,500,000 株
2021年3月期	9,658 株	2020年3月期	9,472 株
2021年3月期	9,490,395 株	2020年3月期	9,490,613 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	46,295	44.9	2,670	132.8	3,384	105.5	5,770	354.3
2020年3月期	31,946	△8.6	1,147	△53.9	1,646	△45.2	1,270	△31.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	607.65	—
2020年3月期	133.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	66,054		44,969		68.1	4,735.87		
2020年3月期	52,567		39,462		75.1	4,155.82		

(参考) 自己資本 2021年3月期 44,969百万円 2020年3月期 39,462百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	22.8	1,500	19.6	1,200	△71.5	126.37
通期	50,000	8.0	3,500	3.4	2,500	△56.7	263.28

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(企業結合等関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(売上高明細)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により生産、消費が落ち込み、厳しい状況で推移しました。5月の緊急事態宣言解除以降は徐々に持ち直してきたものの、感染影響の長期化による業種間格差の拡大など本格的な回復には至っておらず、先行き不透明な状況が続いています。当社グループの事業につきましては、電力機器分野では海外プラント工事の工期延期など新型コロナ関連の影響を受けましたが、送配電会社向け需要が底堅く推移しました。回転機分野ではモータの需要が上期低調でしたが、下期に入り空調・自動車業界などの回復を受けて増加基調に転じました。また、プリント配線板の需要が電子機器業界の活況を背景に期を通じて高水準で推移しました。

こうした状況下、「中期経営計画2023 ～確かな技術で未来をひらく～ 変革と挑戦」の2年目にあたる当期は、将来の成長に向けた体制整備として、当社と子会社アイチエレクトの合併やカンパニー制の導入など組織改革を実行するとともに、既存事業の競争力強化や新製品・新事業開拓、成長事業への重点投資に取組みました。電力機器事業では、新型電圧調整器や一般産業向け変圧器などの拡販に注力する一方、小型変圧器工場のリニューアルや大型変圧器のTPSかいぜん活動など、QCD（品質、コスト、納期）向上への取組みを進めました。また、バイオガス発電プラントや水力発電装置などの事業開拓に努めました。回転機事業では、新型コロナの影響による受注の一時的な落ち込みに対処するとともに、車載用ハーメティックモータとパッケージ基板用コアの生産能力増強などに取組みました。

当期の連結業績につきましては、回転機事業の増収や電力機器事業の売上構成変化による粗利率改善により前期比で増収増益となりました。売上高は0.8%増の756億1千9百万円、営業利益は49.2%増の41億7千9百万円、経常利益は43.7%増の47億5千1百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は22.0%増の33億3千8百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<電力機器事業>

売上高は前期比3.3%減の278億4千5百万円、セグメント利益は前期比48.7%増の35億6千5百万円となりました。売上高は海外プラント工事や大型変圧器などの低調により減収となりましたが、セグメント利益については自動電圧調整器と制御機器の売上増が貢献し増益となりました。

<回転機事業>

売上高は前期比3.3%増の477億7千4百万円、セグメント利益は前期比20.1%増の22億9千3百万円となりました。パッケージ基板用コアやアクチュエータが好調に推移したことに加え、ハーメティックモータが下期に回復したことにより増収増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における資産合計は、前期末と比べ75億1千1百万円増加し961億9千6百万円となりました。

流動資産は、前期末と比べ33億5千9百万円増加し650億7千8百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加11億3千7百万円、受取手形及び売掛金の増加18億1千4百万円、電子記録債権の増加4億6千7百万円、棚卸資産の増加1億8千7百万円、有価証券の減少5億円によるものであります。

固定資産は、前期末と比べ41億5千1百万円増加し311億1千7百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加30億6千1百万円、投資その他の資産の増加10億5千8百万円によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ44億1千8百万円増加し387億7百万円となりました。

流動負債は、前期末と比べ37億3千3百万円増加し295億1千6百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少3億6千2百万円、電子記録債務の増加15億8千万円、未払費用の増加6億7千2百万円、未払法人税等の増加10億5千3百万円によるものであります。

固定負債は、前期末と比べ6億8千4百万円増加し91億9千万円となりました。これは主に、長期借入金の増加1億9千2百万円、退職給付に係る負債の増加4億1千9百万円によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ30億9千3百万円増加し574億8千8百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加24億8千3百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億2千5百万円によるものであります。

自己資本比率は、前期末と比べ1.5%減少し58.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末と比べ11億3千7百万円増加し、170億1百万円となりました。

当期末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、80億9千8百万円（前期20億4千1百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益47億7千5百万円、減価償却費27億3千4百万円、仕入債務の増加額9億6千4百万円などの資金の増加と、売上債権の増加額9億7千9百万円、法人税等の支払額6億8千7百万円などの資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、61億5千4百万円（前期20億4千9百万円）となりました。これは主に、有価証券の売却による収入5億円、有形固定資産の取得による支出66億6千2百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、8億6千8百万円（前期17億5百万円）となりました。これは主に、長期借入れによる収入7億6千5百万円、長期借入金の返済による支出7億7千7百万円、配当金の支払額8億5千4百万円などによるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	55.2	57.3	57.9	60.1	58.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	29.0	36.6	29.2	20.7	27.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.7	4.5	1.1	3.2	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	40.7	15.4	60.8	19.9	111.3

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループを取巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染の影響長期化や送配電会社の託送コスト抑制、材料価格の高騰といった厳しさがありますが、再生可能エネルギーやEVの普及拡大、デジタル社会の進展により、配電系統高度化機器や車載用モータ、パッケージ基板用コアなどの分野で需要の伸びが見込まれます。当社グループとしましては、引き続きQCD向上による一層の製品競争力強化に努めるとともに、成長分野への重点投資を着実に進めることで、事業の拡大を目指してまいります。

現時点での次期（2022年3月期）の連結業績につきましては、売上高840億円、営業利益44億円、経常利益50億円、親会社株主に帰属する当期純利益34億円を予想しています。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定配当の継続を利益配分に関する基本方針とし、業績の変化や将来の事業展開等を総合的に勘案した配当の実施をしております。なお、中期経営計画（2019～2023年度）では連結配当性向25～40%を目安としております。この方針に基づき当期末の配当につきましては、1株当たり48円を予定しております。これにより中間配当金1株当たり45円と合わせて、年間配当金は93円を予定しております。また、現時点における次期配当金につきましては、1株当たり96円（中間、期末ともに48円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,956	18,094
受取手形及び売掛金	20,155	21,970
電子記録債権	6,968	7,436
有価証券	4,199	3,699
商品及び製品	4,818	4,664
仕掛品	3,080	3,154
原材料及び貯蔵品	4,401	4,670
その他	1,163	1,407
貸倒引当金	△25	△18
流動資産合計	61,719	65,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,880	26,800
減価償却累計額	△19,335	△19,677
建物及び構築物(純額)	5,544	7,122
機械装置及び運搬具	27,984	29,094
減価償却累計額	△23,764	△24,177
機械装置及び運搬具(純額)	4,219	4,916
工具、器具及び備品	9,661	9,927
減価償却累計額	△8,588	△8,841
工具、器具及び備品(純額)	1,072	1,085
土地	4,054	4,054
リース資産	1,042	1,015
減価償却累計額	△487	△432
リース資産(純額)	554	583
建設仮勘定	1,460	2,206
有形固定資産合計	16,906	19,968
無形固定資産	337	368
投資その他の資産		
投資有価証券	6,047	6,837
繰延税金資産	3,129	3,324
その他	837	912
貸倒引当金	△292	△294
投資その他の資産合計	9,722	10,780
固定資産合計	26,966	31,117
資産合計	88,685	96,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,400	9,037
電子記録債務	7,881	9,461
短期借入金	2,773	2,874
1年内返済予定の長期借入金	777	572
リース債務	101	114
未払費用	2,082	2,754
未払法人税等	305	1,359
未払消費税等	225	79
賞与引当金	822	873
その他	1,412	2,389
流動負債合計	25,783	29,516
固定負債		
長期借入金	2,478	2,670
リース債務	495	513
繰延税金負債	130	184
退職給付に係る負債	5,263	5,683
その他	138	138
固定負債合計	8,506	9,190
負債合計	34,289	38,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	1,957	1,957
利益剰余金	46,326	48,810
自己株式	△15	△15
株主資本合計	52,322	54,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	844	1,370
為替換算調整勘定	599	736
退職給付に係る調整累計額	△467	△578
その他の包括利益累計額合計	977	1,528
非支配株主持分	1,095	1,154
純資産合計	54,395	57,488
負債純資産合計	88,685	96,196

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	75,030	75,619
売上原価	65,293	64,510
売上総利益	9,736	11,109
販売費及び一般管理費	6,935	6,929
営業利益	2,801	4,179
営業外収益		
受取利息	104	60
受取配当金	143	145
固定資産賃貸料	48	47
持分法による投資利益	108	94
為替差益	13	—
屑消耗品売却額	175	342
助成金収入	14	31
その他	98	114
営業外収益合計	706	837
営業外費用		
支払利息	99	69
為替差損	—	113
支払補償費	47	34
その他	54	47
営業外費用合計	201	265
経常利益	3,306	4,751
特別利益		
固定資産売却益	10	3
投資有価証券売却益	30	64
受取和解金	53	—
特別利益合計	94	67
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	18	43
投資有価証券売却損	4	—
特別損失合計	25	43
税金等調整前当期純利益	3,375	4,775
法人税、住民税及び事業税	882	1,723
法人税等調整額	△300	△324
法人税等合計	582	1,398
当期純利益	2,792	3,376
非支配株主に帰属する当期純利益	56	38
親会社株主に帰属する当期純利益	2,735	3,338

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,792	3,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△455	527
為替換算調整勘定	△407	150
退職給付に係る調整額	103	△111
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	5
その他の包括利益合計	△759	571
包括利益	2,033	3,948
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,025	3,889
非支配株主に係る包括利益	7	58

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,053	2,072	44,445	△14	50,556
当期変動額					
剰余金の配当			△854		△854
親会社株主に帰属する当期純利益			2,735		2,735
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△115			△115
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△115	1,881	△0	1,765
当期末残高	4,053	1,957	46,326	△15	52,322

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,297	960	△570	1,687	1,430	53,674
当期変動額						
剰余金の配当						△854
親会社株主に帰属する当期純利益						2,735
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△115
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△452	△360	103	△710	△334	△1,045
当期変動額合計	△452	△360	103	△710	△334	720
当期末残高	844	599	△467	977	1,095	54,395

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,053	1,957	46,326	△15	52,322
当期変動額					
剰余金の配当			△854		△854
親会社株主に帰属する当期純利益			3,338		3,338
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0	△0	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	2,483	△0	2,483
当期末残高	4,053	1,957	48,810	△15	54,805

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	844	599	△467	977	1,095	54,395
当期変動額						
剰余金の配当						△854
親会社株主に帰属する当期純利益						3,338
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	525	136	△111	550	58	609
当期変動額合計	525	136	△111	550	58	3,093
当期末残高	1,370	736	△578	1,528	1,154	57,488

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,375	4,775
減価償却費	2,501	2,734
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△32	259
受取利息及び受取配当金	△248	△205
支払利息	99	69
持分法による投資損益 (△は益)	△108	△94
固定資産売却損益 (△は益)	△7	△2
固定資産除却損	18	40
投資有価証券売却損益 (△は益)	△26	△64
売上債権の増減額 (△は増加)	△755	△979
たな卸資産の増減額 (△は増加)	87	△148
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,535	964
未払消費税等の増減額 (△は減少)	51	△19
その他	△450	1,299
小計	2,946	8,620
利息及び配当金の受取額	252	206
持分法適用会社からの配当金の受取額	22	30
利息の支払額	△102	△72
法人税等の支払額	△1,077	△687
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,041	8,098
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	99	△0
有価証券の増減額 (△は増加)	1,600	500
有形固定資産の取得による支出	△3,271	△6,662
有形固定資産の売却による収入	20	25
無形固定資産の取得による支出	△203	△77
投資有価証券の取得による支出	△13	△12
投資有価証券の売却による収入	56	111
子会社出資金の追加取得による支出	△458	—
短期貸付けによる支出	△500	△500
短期貸付金の回収による収入	500	500
その他	119	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,049	△6,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△135	100
長期借入れによる収入	1,400	765
長期借入金の返済による支出	△1,988	△777
配当金の支払額	△854	△854
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
その他	△125	△102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,705	△868
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	62
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,812	1,137
現金及び現金同等物の期首残高	17,676	15,864
現金及び現金同等物の期末残高	15,864	17,001

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 8社

㈱愛工機器製作所、寿工業㈱、岐阜愛知電機㈱、長野愛知電機㈱、白鳥恵那愛知電機㈱、蘇州愛知科技有限公司、広州愛知電機有限公司、蘇州愛知高斯電機有限公司

広州愛知電機有限公司は当連結会計年度において新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

連結子会社であったアイチエレクトリック㈱は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

連結子会社であった恵那愛知電機㈱は、当社の連結子会社である白鳥アイチエレクトリック㈱が吸収合併したことにより消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、存続会社である白鳥アイチエレクトリック㈱の商号を白鳥恵那愛知電機㈱に変更しております。

非連結子会社 1社

蘇州愛工電子有限公司

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社 1社

関連会社 1社 愛知金属工業㈱

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち蘇州愛知科技有限公司及び広州愛知電機有限公司並びに蘇州愛知高斯電機有限公司の決算日は、12月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

a 満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

b その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております）

時価のないもの

移動平均法による原価法

②棚卸資産

製品・仕掛品

主として個別法による原価法

（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。）

商品・原材料・貯蔵品

主として移動平均法による原価法

（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 3～60年

機械装置及び運搬具 4～17年

- ②無形固定資産(リース資産を除く)
 定額法
 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
- ③リース資産
 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
- ④少額減価償却資産
 取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、連結会計年度毎に一括して3年間で均等償却しております。
- ⑤長期前払費用
 均等償却
- (3) 重要な引当金の計上基準
 貸倒引当金
 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 賞与引当金
 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に見合う金額を計上しております。
- (4) 退職給付に係る会計処理の方法
 ①退職給付見込額の期間帰属方法
 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。
 ②数理計算上の差異の費用処理方法
 数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(14年)による按分額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。
- (5) 重要な収益及び費用の計上基準
 請負工事のうち、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)、その他の工事については工事完成基準を適用しております。
- (6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準
 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債、収益及び費用は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めております。
- (7) 重要なヘッジ会計の方法
 ①ヘッジ会計の方法
 金利スワップ取引については、金利スワップの特例処理の要件を満たしているため、特例処理を採用しております。
 ②ヘッジ手段とヘッジ対象
 ヘッジ手段 金利スワップ取引
 ヘッジ対象 変動金利の長期借入金の金利変動リスク
 ③ヘッジ方針
 金利変動リスクの回避並びに金融収支の安定化のために行っております。
 ④ヘッジ有効性評価の方法
 金利スワップの特例処理の要件を満たしているため、有効性の判定を省略しております。
- (8) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
 手許現金、随時引き出し可能な預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する定期預金からなっております。
- (9) その他連結財務諸表作成のための重要な事項
 消費税等の会計処理の方法
 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。ただし、資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は当連結会計年度の費用として処理しております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2019年5月17日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるアイチエレクトリック株式会社（以下、「アイチエレクトリック」という）を吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。この契約に基づき、当社は2020年4月1日付でアイチエレクトリックを吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 合併当事会社の名称及びその事業の内容

(存続会社)

名称	愛知電機株式会社
事業の内容	電気機械器具の製造・販売

(消滅会社)

名称	アイチエレクトリック株式会社
事業の内容	各種ハーメティックモータの製造・販売

(2) 企業結合日

2020年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、アイチエレクトリックを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

アイチエレクトリックを当社に吸収合併することで、経営資源の集約による効率的な事業運営とグループモータ事業の集約・一体化による開発・生産・品質機能の強化を図ることを目的としております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、カンパニー制を採用しており、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は、カンパニーを基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「電力機器」及び「回転機」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「電力機器」は、各種変圧器、制御機器等の製造販売及び電力設備工事等を行っております。

「回転機」は、小型モータ、アクチュエータ、シャッター開閉機、プリント配線板等の製造販売を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、社内カンパニー制を採用し、社内における業績管理区分を変更したことに伴い、粉体機器、ボイラー、その他製品を回転機セグメントから電力機器セグメントに変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	28,795	46,234	75,030
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	28,795	46,234	75,030
セグメント利益	2,397	1,909	4,307
セグメント資産	25,581	47,996	73,577
その他の項目			
減価償却費	738	1,639	2,378
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	453	3,869	4,322

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	27,845	47,774	75,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	27,845	47,774	75,619
セグメント利益	3,565	2,293	5,858
セグメント資産	28,778	53,362	82,141
その他の項目			
減価償却費	727	1,893	2,621
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	903	5,499	6,403

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,307	5,858
全社費用(注)	△1,506	△1,679
連結財務諸表の営業利益	2,801	4,179

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	73,577	82,141
全社資産(注)	15,107	14,054
連結財務諸表の資産合計	88,685	96,196

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社での管理部門に係る資産等であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	2,378	2,621	82	63	2,460	2,684
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,322	6,403	96	44	4,418	6,448

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、親会社本社での管理部門に係る設備投資額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	5,616.07円	5,935.91円
1株当たり当期純利益	288.27円	351.77円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,735	3,338
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,735	3,338
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,490	9,490

(売上高明細)

(単位：百万円)

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増 減
電 力 機 器	小型変圧器	3,131	3,230	99
	中型変圧器	7,044	7,725	681
	大型変圧器	3,745	2,269	△1,476
	制御機器	7,296	7,942	646
	電力システム	4,237	3,432	△805
	その他	3,340	3,244	△95
計		28,795	27,845	△950
回 転 機	小型モータ	28,250	27,236	△1,013
	介護用機器	2,407	2,896	489
	プリント配線板	9,838	12,301	2,462
	その他	5,737	5,339	△398
計		46,234	47,774	1,540
合 計		75,030	75,619	589

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,939	7,730
受取手形	888	875
電子記録債権	872	3,289
売掛金	8,264	14,958
有価証券	4,199	3,699
商品及び製品	1,554	2,346
仕掛品	2,093	2,347
原材料及び貯蔵品	1,396	2,606
前渡金	103	291
前払費用	11	30
未収入金	8	26
未収消費税等	—	58
短期貸付金	4,393	1,942
その他	19	36
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	30,743	40,240
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,531	11,492
減価償却累計額	△8,461	△9,209
建物(純額)	2,069	2,282
構築物	1,533	1,565
減価償却累計額	△1,364	△1,410
構築物(純額)	168	154
機械及び装置	10,932	14,484
減価償却累計額	△10,109	△12,935
機械及び装置(純額)	822	1,549
車両運搬具	265	288
減価償却累計額	△228	△243
車両運搬具(純額)	36	44
工具、器具及び備品	4,679	7,029
減価償却累計額	△4,410	△6,545
工具、器具及び備品(純額)	268	484
土地	3,028	3,480
リース資産	535	578
減価償却累計額	△165	△191
リース資産(純額)	369	387
建設仮勘定	164	215
有形固定資産合計	6,929	8,599
無形固定資産		
ソフトウェア	25	55
電話加入権	11	11
リース資産	3	1
無形固定資産合計	40	68

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,250	4,298
関係会社株式	6,183	4,691
関係会社出資金	1,263	5,673
関係会社長期貸付金	2,507	371
破産更生債権等	3	2
長期前払費用	2	55
繰延税金資産	1,729	2,133
その他	131	138
貸倒引当金	△217	△219
投資その他の資産合計	14,854	17,145
固定資産合計	21,823	25,813
資産合計	52,567	66,054
負債の部		
流動負債		
支払手形	401	968
電子記録債務	4,165	5,645
買掛金	2,438	3,889
短期借入金	750	1,250
1年内返済予定の長期借入金	—	150
リース債務	34	54
未払金	173	513
未払費用	958	1,337
未払法人税等	90	882
未払消費税等	122	—
前受金	7	297
預り金	36	42
賞与引当金	450	571
その他	97	66
流動負債合計	9,727	15,669
固定負債		
長期借入金	1,000	1,450
リース債務	367	364
退職給付引当金	1,880	3,469
その他	129	130
固定負債合計	3,377	5,414
負債合計	13,105	21,084

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金		
資本準備金	2,199	2,199
その他資本剰余金	0	—
資本剰余金合計	2,199	2,199
利益剰余金		
利益準備金	812	812
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	269	267
別途積立金	18,500	18,500
繰越利益剰余金	12,969	17,887
利益剰余金合計	32,551	37,466
自己株式	△11	△11
株主資本合計	38,792	43,707
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	670	1,262
評価・換算差額等合計	670	1,262
純資産合計	39,462	44,969
負債純資産合計	52,567	66,054

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
製品売上高	28,329	38,006
商品売上高	3,617	8,288
売上高合計	31,946	46,295
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	1,744	1,554
当期製品製造原価	23,720	31,545
当期商品仕入高	3,113	7,217
合計	28,577	40,317
他勘定振替高	1	△1,299
商品及び製品期末たな卸高	1,554	2,346
売上原価合計	27,021	39,270
売上総利益	4,924	7,025
販売費及び一般管理費	3,777	4,355
営業利益	1,147	2,670
営業外収益		
受取利息	24	7
受取配当金	383	432
固定資産賃貸料	120	65
業務受託料	42	—
為替差益	—	29
屑消耗品売却額	17	202
その他	33	44
営業外収益合計	621	782
営業外費用		
支払利息	22	30
固定資産賃貸費用	24	10
支払補償費	46	11
為替差損	10	—
その他	18	16
営業外費用合計	122	68
経常利益	1,646	3,384
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	30	63
抱合せ株式消滅差益	—	3,262
関係会社清算益	58	—
特別利益合計	93	3,327
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	2	3
投資有価証券売却損	4	—
特別損失合計	6	3
税引前当期純利益	1,733	6,708
法人税、住民税及び事業税	497	1,128
法人税等調整額	△34	△189
法人税等合計	463	938
当期純利益	1,270	5,770

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,053	2,199	0	2,199	812	272	18,500	12,551	32,135
当期変動額									
剰余金の配当								△854	△854
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—
当期純利益								1,270	1,270
自己株式の取得									
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△2	—	418	415
当期末残高	4,053	2,199	0	2,199	812	269	18,500	12,969	32,551

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△10	38,377	1,090	1,090	39,467
当期変動額					
剰余金の配当		△854			△854
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		1,270			1,270
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△420	△420	△420
当期変動額合計	△0	415	△420	△420	△5
当期末残高	△11	38,792	670	670	39,462

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,053	2,199	0	2,199	812	269	18,500	12,969	32,551
当期変動額									
剰余金の配当								△854	△854
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—
当期純利益								5,770	5,770
自己株式の取得									
自己株式の処分			△0	△0				△0	△0
合併による増加						0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△0	△0	—	△2	—	4,917	4,915
当期末残高	4,053	2,199	—	2,199	812	267	18,500	17,887	37,466

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△11	38,792	670	670	39,462
当期変動額					
剰余金の配当		△854			△854
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		5,770			5,770
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	0	0			0
合併による増加		0	116	116	116
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			475	475	475
当期変動額合計	△0	4,915	592	592	5,507
当期末残高	△11	43,707	1,262	1,262	44,969